

## 七条地区ありきの クリーンセンターに反対

市は老朽化したごみ焼却施設を移転建設する計画を持っています。当初は近隣の市町と共同で建設して運営する「広域化」を目指していましたが、相次ぐ脱退で市は単独で建設することを余儀なくされています。

広域化を前提に七条地区での建設を計画していましたが、これが破談となった今も市は七条地区ありきで計画を進めています。地元からは反対の請願が提出され、市議会はこれを採択しています。私は、市内のあらゆる場所での建設を模索し、インフラ面やコスト面、災害面など多角的に検討していく必要を強く訴えています。



七条地区

## 議員提案の予算を可決 給食の充実を実現

七条地区への新たなクリーンセンターの建設に対し、反対の請願が市議会に寄せられる中、市は推進のための予算を計上。私はベテラン議員として会派を越えた呼びかけや調整を行い、この関連予算を削除する修正案をまとめ上げて市議会に提案し、これが可決されました。

削除した予算は、文部科学省が定めるカロリー基準を満たしていない市の学校給食を充実させるよう要望。栄養価が著しく低い給食を子どもたちに提供することはあってはならないことと、市に改善を求め、お金の使い方の優先順位を精査するよう求めました。



小学校給食 令和5年11月22日

## 平城宮跡整備へ県と市の協同を

世界遺産の平城宮跡は、国内外からの観光客でにぎわう奈良観光のメッカです。県がこのほど進める朱雀門前の「ターミナルエリア整備」は、交通、観光案内、飲食や物販の施設整備を行うもので、事業推進には地元への丁寧な説明を求めています。

また大宮通り(阪奈道路)の大型バス駐車場から平城宮跡朱雀門へは、横断歩道まで遠く＝**地図参照**＝、危険な往来も散見されることから、新たな横断歩道の設置を県と市に求めています。私は世界遺産の価値をより高めていくべく、県と市が一体となって協同していくことを地元議員として働きかけています。



## 国から予算を獲得

私は自由民主党の同僚議員らと毎年、財務省や国土交通省を訪れ、まちづくりのために使われる「社会資本整備交付金」の増額を求めてきました。JR新駅、京奈和自動車道、市内各道路の現状などを省庁に個別説明し、奈良の現状を訴え、この交付金の増額を実現。国と市の太いパイプ作りに取り組んでいます。



## 要望活動実り、秋篠川の井堰改修へ

農業用水の要ながら、老朽化が激しく、崩壊により洪水の発生する恐れがある秋篠川の井

堰(いせき)について私は市民の安全を確保するため、改修、補強など行うよう、訴え続けてきました。その10年来の要望活動が実り、いよいよ今年度から改修工事が始まります。

もり た かず なり  
**森田 一成**

昭和33年9月30日生まれ、奈良市出身

**経歴**  
 昭和49年3月 奈良市立三笠中学校 卒業  
 昭和52年3月 奈良県立北大和高等学校 卒業  
 昭和56年3月 芦屋大学教育学部児童教育学科 卒業  
 昭和56年4月～昭和58年3月まで  
 小学校講師として県内小学校へ赴任  
 昭和58年4月～平成6年6月まで  
 奈良商工会議所勤務  
 平成6年7月 森田一成児童教育相談所設立  
 平成7年4月 奈良市議会議員に初当選、現在8期目  
 平成18年7月 第73代副議長  
 令和元年6月 第85代議長

**所属団体役職**

都跡地区子供会顧問  
 都跡小学校プラスバンド部顧問  
 三条・四条大路2・3丁目子供会幹事  
 北大和高等学校同窓会会長  
 奈良西ライオンズクラブ会員  
 奈良市ウエイトリフティング協会副会長  
 少林寺拳法奈良中央道院顧問  
 国際空手道連盟極真会館 奈良支部相談役  
 奈良商工会議所青年部朋友会会員  
 奈良ラグビーフットボール協会副会長



profile